

アンケートへのご協力ありがとうございました。

日頃より、保護者・地域の皆様から、当校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。
さて、学校評価アンケートですが、前期の結果は下記のとおりです。昨年と比較できる項目につきましては、比較しております。

【保護者アンケート】 回答率 66%（昨年度比 網掛け：大きく上昇、－：昨年と比較できないもの）

N o	項 目	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない	肯定的 評価	昨年度比
1	お子さんは、学校での学習を楽しんでいる。	62.8	28.6	7.1	1.5	91.4	—
2	お子さんは、学校や学級では安心して過ごせている。	60.8	34.7	4.0	0.5	95.5	—
3	お子さんは、学校での運動を楽しんでいる。	46.6	42.0	10.9	0.5	88.6	—
4	ハンカチ、ティッシュを用意するなど、お子さんは自分の健康を意識して生活している。	45.6	32.8	17.6	4.0	78.4	—
5	「私たちが創る もっとカラフルな学校」を目指し、学校・保護者・地域が協働して特色ある教育活動を行っている。	71.6	20.2	8.2	0.0	91.8	-1.7
6	お子さんは、学習や生活で、最後まで粘り強く取り組んでいる。	58.7	26.1	12.7	2.5	84.8	2.5
7	お子さんの様子などについて、学校と保護者で情報を共有し、連携を密にしている。	63.4	30.8	5.3	0.5	94.2	3.0
8	学校は、いじめをしない、いじめを見逃さない、人権を尊重する心を育てようとしている。	69.8	27.2	3.0	0.0	97.0	1.6
9	学校は、一人一人のよさを認める教育を行っている。	64.8	29.6	5.6	0.0	94.4	-0.6

【児童アンケート】 （昨年度比 網掛け：大きく上昇、－：昨年と比較できないもの）

No	項 目	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない	肯定的 評価	昨年度比
1	自分の思いを表したり伝えたりしている。	39.2	50.6	8.5	1.7	89.8	—
2	学校での学習が楽しい。	62.5	34.1	2.4	1.0	96.6	—
3	学校や学級は安心して過ごせる	61.0	33.5	4.2	1.3	94.5	—
4	自分や友達のよさを見つけたり、伝えようとしていたりしている。	51.3	39.6	8.5	0.6	90.9	—
5	学校で友達と一緒に運動することが楽しい。	77.3	18.2	3.9	0.6	95.5	—
6	ハンカチ・ティッシュを用意したり、給食を残さず食べたりして、自分の健康に気を付けて生活している。	54.9	35.8	8.7	0.6	90.7	—
7	授業が分かりやすい。	62.7	31.4	5.6	0.3	94.1	1.4
8	学習や生活で、最後まで粘り強く取り組んでいる。	62.1	33.5	4.1	0.3	95.6	4.8
9	学校が楽しい。	72.1	22.8	4.1	1.0	94.9	0.0
10	学校・学級は居心地がよい。	65.1	29.5	4.4	1.0	94.6	0.4
11	どんな理由があってもいじめをしてはいけない。	89.4	10.6	0.0	0.0	100.0	1.3

保護者の皆様からたくさんの肯定的な評価をいただき、大変ありがとうございました。成果、課題を以下にまとめました。その上で、「学力向上」「豊かな心」「健康体力」の観点で、今後の方策について職員で検討をしました。

【成果１】いじめを防ぐ意識と、安心して過ごせる環境が整っている

- ・児童の「いじめは絶対にダメ」という意識は100%(うち「とてもそう思う」が89.4%)と非常に高い結果でした。
- ・保護者から見ても、学校がいじめ防止や人権を大切にしているとの評価が97.0%と高評価でした。
- ・「学校やクラスで安心して過ごせている」と感じている割合も、児童・保護者ともに9割を超えていました。

【成果２】学校と家庭の連携が深まり、子供の「あきらめない心」が育っている

- ・保護者の「学校としっかり情報共有できている」という意見が94.2%と高評価でした。
- ・「最後まであきらめずにがんばっている」と感じる割合が、保護者(84.8%)・児童(95.6%)ともに昨年度より上昇しました。

【成果３】学校や勉強への満足度が高い

- ・「学校が楽しい」「勉強が楽しい」「授業が分かりやすい」と感じている児童が9割以上を占めていました。

【課題１】健康・衛生面(ハンカチ・ティッシュなど)の認識ギャップ

- ・児童の肯定評価は90.7%と高い一方で、保護者の肯定評価は78.4%と全体で最も低かったです。児童は「できている」と感じていても、実態としては不十分(洗濯に出さない、持参を忘れる等)であることが推測されます。学校の指導だけでなく、ご家庭でも日々の声掛けをお願いします。

【課題２】自己表現と自己肯定感のもう一押し

- ・「自分の思いを伝える」「よさを見つける」について、肯定評価の合計は約9割に達するものの、「とてもそう思う」と強く肯定できた児童は3～5割にとどまりました。児童が失敗を恐れず、安心して自分を表現できる心理的安全性の確保が求められます。

【課題３】運動に対する認識ギャップ

- ・児童の「友達と運動することが楽しい」という肯定割合は95.5%(うち「とてもそう思う」は77.3%と全項目中トップクラス)と非常に高いです。しかし、保護者の「とてもそう思う」は46.6%にとどまります。学校での生き生きと運動している様子を積極的に発信していくとともに、授業や休み時間で今以上に運動の楽しさを味わうことができるような工夫が必要です。

【今後の方策】

「学力向上」

- ・児童が「自分の思い」を伝えたいくなるような学習課題、様々な発表の仕方を工夫していきます。また、新聞を活用したNIE教育を充実させ、「自分の思い」を伝える活動につなげていきます。
- ・6年生で行った全国学力学習状況調査の結果を通し、どのような力が必要かを分析し、授業や家庭学習に反映させていきます。

「豊かな心」

- ・「自分や友達のよさを見つける」について、異学年交流を生かしながら、遠足などの行事の後、掃除の反省会などで、互いのがんばったことを伝え合い、自己肯定感を高めていきます。
- ・11月のいじめ見逃しゼロスクール集会を通し、いじめを防ぐ意識をさらに高め、子ども同士の関わりを通して温かい人間関係づくりを行っていきます。

「健康体力」

- ・委員会活動による呼びかけなど児童の主体性を生かしながら、ハンカチ、ティッシュ携帯の必要性、メディア使用について改善を図る取組を行っていきます。ご家庭での協力を引き続きお願いします。
- ・運動の楽しさをさらに自覚できるよう、授業を工夫し、運動後の振り返りを充実させていきます特に持久走記録会での振り返りを大切に、自他の頑張り、運動の心地よさを実感できるようにしていきます。

裏面に保護者アンケートの自由記述の中で、学校全体に関わる意見を掲載しますのでご覧ください。
学年や学級担任が対応する内容については個々に対応させていただきますので、ご理解のほどお願いいたします。

○子どもの様子、学校・保護者の連携などについて

- ・学校へ行くと職員の方だけでなく、子供もあいさつをしてくれて、訪れてとても気持ちいいです。
- ・楽しく学校に通えている様なので安心してしています。いつもありがとうございます。
- ・授業で発言する機会があるようで少しずつ自分で考えて意見が言えるようになってきたと感じています。
- ・細やかに子どもの様子を見て伝えて下さるので、学校での子どもの姿が分かり、感謝しています。
- ・宿題を自ら率先して取り組み、やる内容を理解できていると感じます。先生のお話をきちんと聞いて家庭で伝えることが増えているように思います。粘り強く息子と関わってくださっているおかげです。感謝いたします。
- ・何もかもが小学校最後となる中、先生方やお友達のおかげで充実した毎日を過ごせているようです。特に運動会は、6年生全員の一生懸命さ、楽しもうという気概、勝ちたいという純粋な想いに胸が熱くなりました。
- ・漢字が苦手ですが先生が根気強く教えてくださるので心強いです。
- ・一人ひとりに寄り添いながら丁寧に指導をしていただいていると思います。いつもお世話になりありがとうございます。
- ・学校の様子をもっと知りたいです。（写真などで）
- ・徒歩通学は1年生には負担が大きく、朝歩きたくない、疲れる、と言うことが時々あります。今の時期は熱中症も心配です。下校時だけでもバスの利用ができると安心です。

上述の通り、多くの保護者の皆様から学校の教育活動に肯定的なご意見をいただきました。ありがとうございます。皆様の温かいご意見が、職員の励みとなっております。今後も子どもたちの成長の一助となるように、また保護者の皆様の思いに応えていけるように職員一同努めてまいります。

通学については、保護者からの意見として教育委員会に伝えます。

学校の様子については、週末のテトル配信などで可能な限り伝えていきます。学校ブログも随時更新しています。どうぞご覧ください。

○運動会、登山、水泳授業について

- ・運動会については、スタンド座席、帰宅方法が分かりづらい、個人種目がない、練習期間が少ない等のご意見をいただきました。観覧席希望をスタンド席のみとし通し番号にすること、帰宅方法は全員から回答いただくことで、混乱が少なくなるように考えています。個人種目、練習期間については、近年の気温上昇、他の教育活動を鑑み、運動会の期日・日程を変えることは難しいですが、気候や子どもたちの健康面への配慮を大切にしつつ検討していきます。
- ・登山については、今年度3年生で実施し、貴重な体験となったと肯定的な意見をいただいています。今後も安全面と子どもたちの満足感のバランスを最優先とし、ブラッシュアップを図ります。
- ・水泳授業については、回数を多くというご意見がありました。授業の期間を延ばすことは難しいですが、水に慣れ、命を守ることをねらいとし、各学年7～8時間は実施できるよう工夫していきます。

この他にも様々なご意見をいただきました。全職員で、共通理解を図る場をもち、検討し、改善を図る必要がある場合には、早期に対応していきます。次回は2学期末の学校評価アンケートとなりますが、学校に伝えたいことがありましたら、いつでもご連絡ください。

今後も、学校・保護者・地域が連携した「地域と共に歩む学校づくり」を目指していきます。お子さんの健やかな成長のために、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2学期が始まりました！

夏休み中、ひっそりとして寂しかった校舎に、子どもたちの笑顔と元気な声が帰ってきました。

2学期は、遠足や音楽発表会、持久走記録会など、子どもたちの活躍の場がたくさんあります。今までできなかったことができるようになったり、友達のよい面に気付いたりして、子どもたち自身が自分の成長に気付くことができるよう、全職員で支えていきます。

始業式の校長講話では、「2学期は様々な行事があり、ぜひ、楽しみながら力を発揮してほしいです。そのためにゲームをする頻度や時間を見直すなど規則正しい生活リズムに気を付けましょう」と話しました。

今学期も、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

夏休みの活動より

7月25日 弥彦燈籠祭り

4～6年生が参加しました。木やりを歌いながら、彌彦神社本殿から温泉街を元気いっぱいに練り歩き、約千年の歴史を持つ弥彦燈籠まつりを盛り上げました。関係の皆様方、ありがとうございました。



7月28日 小学校入学体験

村内3保育園の年長児が集まり、ひと足早い入学体験を行いました。算数の形の学習、音楽のリズムの学習を楽しみました。



8月5・6日 子ども科学講座

科学教育センターの先生を講師にお迎えし、「スライムづくり」「マイナス196℃の世界を体験」の活動、実験を楽しみました。（弥彦村社会教育課主催）

夏休み中にぐんぐん成長！

4年生の菊は葉を増やし、花をつける準備に入っています。ヒマワリ、ホウセンカはどんどんと花をつけています。ヘチマの成長のスピードには特にびっくりです。

